

西日本学生バスケットボール選手権大会 反省事項

1. 全体

(1) 準備期間

- ・男子学連と話を始めるのが遅く、全ての準備がギリギリになった
 - ・男子主体で進めていただいたが、共有されていないこと(こちらも深く掘り下げられなかった)が多く、何が起きているか分からずにことが進む/期限ギリギリ/ID 関連の概念把握が前日までできていない など問題が生じた
- 来年は早く連絡を取り、早めに行動する

(2) 大会期間

- ・中央体育館最終日の荷物発送準備に広報がおらず、デイリー社旗、貼り紙などが事務所に戻ってしまった
- 荷物の発送がある際は必ず広報から 1 人発送準備に加わり、荷物を管理する
- ・府立で男子のカメラをお借りしてプレー中の撮影に挑戦した
- データは後日チームに配布
- ・個人賞ベスト 10 の貼り出しをすることに気づくのが遅かった
- バスケプラス担当者が担当とし、管理をする。貼り出しの形式を男子と合わせる(男子のデータを使う)

2. パンフレット

(1) 作成期間

- ・作業日程が曖昧かつ遅かった
 - ・アンケートを他地区の方に流すのが遅かった(流した翌日、翌々日に提出期限など)
- 企画などは早めに決め、提出期限までの猶予を設ける
- ・地方学連の反応が無く内容を変更することがあった
 - ・表紙、中表紙、展望(写真文章両方)、企画に大会エントリーされていない選手が起用されることがあり、大幅かつぎりぎりに変更することになった
 - ・展望での表記(プレー → プレイ、選手名を名字のみかフルネームにするか等)を男子と合わせる
 - ・全関西(女子)と関西選手権(男子)の表記を合わせる(デイリーからご指摘あり)
 - ・エントリーページの高校名の表記ルールを統一する
- リーグでは日学の基準を採用する
- ・校正を通常通りに理事の方にして頂けなかった、学連員全員で行えなかった

(2) 大会期間

- ・一般 WEB 販売
総務部、財務部と連携して行った
発送から到着まで時間がかり、何件か問い合わせがあった
- 振込先案内メールに、発送から到着まで 1 週間程かかる場合があると明記する
発送完了メールを送る
リーグ戦は期間が長い従来通りの方法で発送する
来年の西日本大会では、大会期間はレターパック(送料 370 円)で発送したい

3. プレス

- ・記者発表資料の存在に気づくのが遅かった(存在を知らなかった)
- ・最終日、男子が運営する際、フロアにプレスブースを設けていたので、女子運営・女子会場の際もフロアの空いているスペース(本部横など)があれば、部屋とは別にブースも設けると良いのではないかと感じた

4. バスケプラス

- ・男女別で頼んだため、大会 ID が別になった
(男女のスタッツを同ページから見たい人にとっては見にくい)
- ・新たなスタッツ規定を作成し、アシストの記録が増えた
- ・学連員だけで対応したが、地方学連に助けていただく場面も多く、関西女子学連だけでできたとは言い難い

5. 戦評

戦評を行うのか、行うのであればいつからかなどの決定と報告が遅かった

6. HP、SNS

(1) 準備期間

- ・女子の HP を、いつもと様式を変えて作成したが触りにくかった
- ・SNS 企画ができなかった

(2) 大会期間

- ・全関西同様広報担当者を決め、スムーズに作業ができた
- ・SNS 用の試合結果、タイムスケ作成等男子と連携し期間中も柔軟に対応できた
- ・Instagram のストーリーは動画無しで最終結果だけを載せると決め、漏れなく載せることができた
- ・デイリーから Twitter で西日本に関する記事をリツイートしてほしいと口頭で依頼があり、対応した
- ・男子 HP に女子の結果の抜けや誤載があったが判明/修正が大会後になった
→大会期間中に男子 HP も随時確認する

7. YouTube

機材の準備や配信など全て FAST BREAKS さんが主体でしてくださったので、女子学連としては特に問題はなかった。